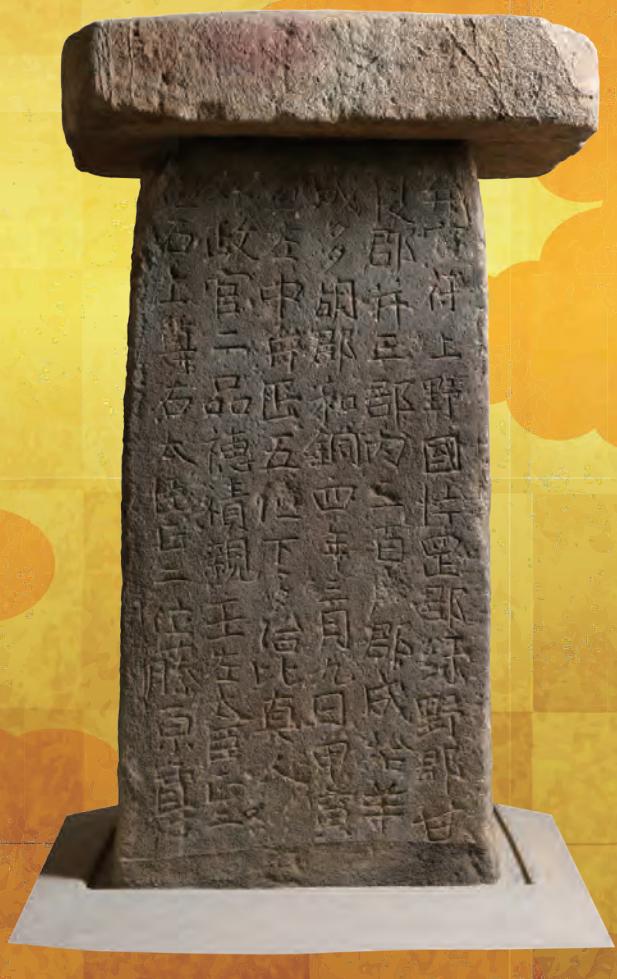


G U N M A

B M A N E W S

# 群馬 ビルメンニュース



「む」昔を語る多胡の古碑

提供：高崎市教育委員会



令和8年1月1日発行

一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会



## 永年にわたり大変お世話になりました

(一社)群馬県ビルメンテナンス協会  
村田 茂行

平成4年5月より、一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会の会長としてお世話になり、早いもので33年が経過いたしました。在任中は、会員の皆様をはじめ、多くの関係者の方々に温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年11月27日に理事会を開催し、会長職を福田理事へ引き継ぐこととなりました。これまで同様のご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、話題は変わりますが、昨年10月に開催されたアビリンピック全国大会「ビルクリーニング部門」において、伊勢崎高等特別支援学校の選手が見事優勝を果たされました。昨年度の群馬県代表は準優勝という結果でしたが、今回はそれを上回る大変素晴らしい快挙となりました。この成果は、7月に行われた群馬県大会以前から、協会講師が他校の選手も含めて指導にあたったことや、協会における合同練習を重ねてきたことの積み重ねによるものです。県大会で優勝後も、全国大会に向けて協会講師が学校へ出向いて指導を行い、昨年度の準優勝を意識してプレッシャーとすることなく、選手本人も黙々と努力を重ねていました。

私自身、これまで全国大会の応援に赴いたことがあります、会場ではビルクリーニングのほか、電子機器組立、歯科技工、ワードプロセッサ、データベース、フラワーアレンジメント、コンピュータープログラミング、喫茶サービス、パソコン操作など、14種目において各都道府県予選を勝ち抜いた選手たちが技を競い合います。どの種目においても、選手の皆さんのが真剣に、そして一生懸命に取り組んできたことが伝わり、大変感銘を受けました。

今回の優勝は、選手本人のたゆまぬ努力はもとより、指導にあたった学校関係者や協会講師、ご家族で支えてきた成果の結晶であると感じております。

本年も、生徒の皆さんのが日々努力を重ねて技術を磨いたように、当協会も一つ一つの事業に誠実に取り組み、会員相互の連携を深めながら、より良い協会づくりを進めてまいりたいと考えております。引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。



## 新任のご挨拶

群馬県ビルメンテナンス協同組合  
理事長 山田 実

新年あけましておめでとうございます。  
組合員の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。  
このたび、理事会の決議により、群馬県ビルメンテナンス協同組合の代表理事を拝命することとなりました。これまでの皆様のご協力、ご支援に心より感謝申し上げます。

1989年に設立した当組合は、業界の発展と組合員相互の連携を目的として、清掃・衛生・設備管理などさまざまな分野で組合での受注を続けてまいりました。

私自身、これまで理事の一人として関わってまいりましたが、今回このような大役をお引き受けすることになり、身の引き締まる思いと同時に、「皆さんとともに歩んでいきたい」という気持ちでいっぱいです。

近年、社会全体が大きく変化する中で、ビルメンテナンス業界にも柔軟な対応や新たな発想が求められる場面が増えています。人材不足や高齢化、技術革新など、課題は決して少なくありませんが、だからこそ組合員の皆さんと手を取り合い、知恵と工夫で乗り越えていける協同組合にしたいと考えております。

また、組合員企業の皆さん同士が気軽に意見交換できる場や、若手や次世代につながる人材育成の仕組みづくりにも力を入れていきたいと思います。

今まで築いてこられた組合の歩みを大切にしながら、新しい風を少しずつ吹き込んでいけるよう努力してまいります。

まだまだ至らぬ点もあるかと存じますが、どうぞ温かく見守っていただき、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 令和7年度群馬県当初予算に対する我が業界の要望書について

日頃より当協会・組合の事業活動にご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。さて、近年の物価上昇、最低賃金の引上げ、さらには国土交通省が公表している「建築保全業務労務単価の清掃・設備・警備」の上昇等を受け、現場の実情に見合った発注価格の確保が大変難しく重要な問題であり課題となっております。

このため、当協会・組合では「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」を参考に「令和8年度群馬県当初予算に対する重点要望事項」として自由民主党群馬県支部連合会の政調懇談会に出席し陳情を申し上げました。

当協会・組合の参加者は村田会長、塙田理事長、福田副会長、大手の4人が参加しました。最初に当協会会长より本ガイドラインの発注者側の遵守すべく各項目の案内等説明をし、その後県発注側の県会議員・各課行政の担当者との質問、返答等実施の中で当協会としては、下記4点の事項を要望説明しました。

## 1 ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドラインの遵守

- ・我々の業務に対し、予算の確保を行い、発注金額の適正なアップをし、適正な価格転嫁を促進していただきたい。併せて公機関は出先にも国、県の方針をしっかりと伝えてほしい。
  - ・方針の完全実施をお願いしたい。

## 2 最低賃金の上昇 (昨年対比7.9%アップに対しての価格転嫁の依頼)

- ・予定価格の作成を国土交通省が示す「建築保全業務労務単価」を使用し作成していただきたい。また、入札にあたっては、低入札価格調査制度の導入、あわせて最低制限価格制度を積極的に取り入れていただきたい。これはダンピング業者の排除にもつながる。
  - ・毎年、最低賃金が大幅に改訂されるが、契約金額の見直しのため、協議に応じてほしい。そのため、毎年4月に交わされる契約書の条項に協議を行う旨の条項を入れてほしい。

### ③ 最低制限価格の設定(入札の際の最低制限価格は予算の90%以上)

#### **4 障害者支援の就労支援(今年度アビリンピック全国大会で群馬県が金賞)**

以上ですが、今年度も群馬県担当部局へガイドラインを参考にしていただき、是非とも予定価格の適正化、価格転嫁への理解促進へ少しでも前進いただけるようお願いしました。

終わりに、会員皆様の声を代表して  
毎年要望・陳情をしていますが、当  
ビルメンテナンス協会・組合の発展  
と働く人々の処遇改善に向け、引き  
続き行政との意見交換・陳情は協  
議継続していきたいと考えています  
で、ご支援の程宜しくお願ひ致しま  
す。

注:「ビルメンテナンス業務に係る  
発注関係事務の運用に係るガイド  
ライン」は右記の通りです

ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン 改正案の概要（令和7年9月）					
○ 各発注者（ビルメンテナンス業務）を発注する国、特殊法人等及び地方公共団体）がビルメンテナンス業務に関する発注関係事務を適切に実施するため、維持管理計画策定、業務発注準備、人札契約、業務実施、業務完了後の各段階で、取り組む事項についてまとめたもの。（前回改正は令和5年4月28日）※主としてビルなどの建築物を象として、建築物等の点検・保守・運営・監視、衛生管理その他の維持管理に関する業務					
○ 各発注者は、労務費の適切な転嫁のため価格交渉に関する指針（令和5年11月。内閣官房、公正取引委員会。以下「労務費指針」という。）の策定を始めとした負上げ及び取引適正化に係る各政策と、実情への様々な要望（発注側の予算確保を求める受注者側の声が多い）を受け、周知所（赤字）を改正する。					
(1) 維持管理計画策定期間	(2) 予算積算段階	(3) 業務発注準備段階	(4) 入札契約段階	(5) 業務実施段階	(6) 業務完了後段階
<p>1. 本ガイドラインの位置づけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業ガイドラインは、公募式の品目別競争の促進に関する法律第24条に規定に基づく運用指針において、ビルメンテナンス業務の発注に活用するよう記載されている（労務費指針）。</li> </ul>	<p>2. 異議申し付け等の取扱いの箇点について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 維持管理計画策定期間           <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的管理計画の提出</li> <li>総合的管理計画の準備</li> </ul> </li> <li>(2) 予算積算段階           <ul style="list-style-type: none"> <li>依頼範囲一覧における予算と予定価格</li> <li>予定価格の算出額にあたっては、当該範囲の特徴を考慮した適切な方法によるべきであること。</li> <li>予算価格の算出額の設定には、必要となる予算確保が必要であること。</li> <li>ビルメンテナンス事業者の特性を踏まえて予算の算出額</li> <li>以下2を踏まえた算出額が求められること               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 労務費削減が大きいこと</li> <li>② 領域を行き来し、国土交通省が発表する技術基準を適用すること</li> <li>③ 労務費用の上昇を見込んだ場合を考慮すること</li> <li>④ 延長保証料の算出額を見込んだ場合を考慮すること</li> </ul> </li> <li>予算価格の算出額にあたっては、予算価格を算出するうえから必ずしも、私的的・専門的な知識や実績がある会社の競争に開放する形で算出するおそれがあること。</li> <li>PFU制度による監督管理者制度において、人件費（委託料含む）高騰を見越した予算を算出すること</li> </ul> </li> </ul>	<p>3. 業務発注準備段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務の性質に応じてしたる入札契約方式の選択</li> <li>業務の性質に応じてしたる入札契約方式の選択</li> <li>現地踏査等を踏まえた契約書等の作成</li> <li>仕事内容に記載されている不役務を受託者に無償提供させることはできないこと</li> <li>状況に応じた分野別発注対応を設けること</li> <li>適切利潤の確保のための予定価格の適正な設定</li> <li>適切な発注時期の設定等</li> </ul>	<p>4. (1) 入札契約段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な競争参加資格の設定、ダブルピング受注の防止</li> <li>入札基準指定期間の調整の問題等は、実効性を確保できるよう、入札指標の内規等に明確に示すとともに、内規に反映されているか確認をすること</li> <li>契約時に付与するランクの妥当性の確認</li> <li>賃金水準等の算出にしたる中の賃金額の家率に係る取り扱いについて、迅速かつ適切に議論をねらうとする、契約書にマイナス条項を予め記載すること</li> <li>スライド項目がない契約であっても、労務費高騰時の個別交渉に伴う差違は可及的に防ぐこと</li> </ul>	<p>5. 業務実施段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札契約書の実際の見取り図の活用等</li> <li>公正性・透明性の確保、不正行為の排除</li> <li>用印若しくは認証</li> </ul>	<p>6. 業務完了後段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男爵賃借等の上昇に伴う労務費転嫁への対応</li> <li>男爵賃借等の上昇に伴う労務費転嫁への対応</li> <li>年度途中の賃金水準や労働条件の変更に応じた契約金額の変更について協議を行うこと（再委託が発生する場合はサブイチャーフィー全体会を考慮し協議を行うこと）</li> <li>発注者から定期的に男爵費の転載について協議の機会を設けることが望ましいこと</li> <li>発注者が表示する賃金等にに基づく価値を算出すること</li> <li>協議に不適なことと判断する止正法の割合の適用となるおそれがあること</li> <li>契約期間に係る定期的予算決定は発注者まで上げること</li> <li>要実現履行条件の変更等に応じた適切な仕様書等の変更</li> <li>要実現履行条件の実現状況の確認等</li> <li>諸手続管理に関する情報共有</li> </ul>
<p>(6) 業務完了後段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務完了後の適切な性能検査・評価等</li> <li>施設機器に関する現地確認</li> </ul>					
<p>3. 施設の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発注実績等の実績を適切に実施するための体制整備、職員の育成、情報交換等</li> </ul>					

# 事業報告

## [ 各種講習会 ]

		[受講者数]
● 清掃作業従事者研修会(前橋会場)	9月10日	20名
● 清掃作業従事者研修指導者講習会	11月12日	13名
● 積算見積り研修会	11月19日	9名
● 清掃作業従事者研修会(太田会場)	12月 3日	6名

## [ その他事業・厚生事業 ]

		[参加者数]
● 安全衛生パトロール(群馬県民会館)	7月 1日	
● 第13回ボウリング大会	9月12日	53名
● 第25回安全衛生大会	10月 6日	77名
● GBK杯 ゴルフ倶楽部我山	11月 5日	24名

## [ ビル設備管理コース委託訓練 ]

● 前橋産業技術専門校委託	7月24日～10月24日	訓練生15名
---------------	--------------	--------

## [ 長寿社会づくり財団委託事業 ]

● 清掃スタッフ講習 (太田会場)	7月 8日
● お店スタッフ講習 (前橋会場)	7月17日
● 清掃スタッフ講習 (館林会場)	7月29日
● 清掃スタッフ講習 (伊勢崎会場)	8月 7日
● 家事支援講習 (伊勢崎会場)	8月 8日
● 清掃スタッフ講習 (みどり市会場)	9月 4日

## [ 障がい者支援事業 ]

● ぐんまアビリンピック大会事前訓練	6月18日・25日・7月 2日
● ぐんまアビリンピック2024	7月 5日
● 全国アビリンピック大会事前訓練	10月10日
● ビルクリーニング学習指導 館林高等特別支援学校	11月26日
● ビルクリーニング学習指導 高崎高等特別支援学校	12月23日

### 第45回全国障がい者技能競技会(アビリンピック)にて金賞!

このたび、第45回全国アビリンピックにおいて見事「金賞」を受賞された伊勢崎高等特別支援学校の栗原恋夏さんが、12月15日に協会事務局へ受賞の報告に訪れてくださいました。

栗原さんは、まずアビリンピック群馬県大会で優勝され、その実績をもって全国大会へ出場されました。大会に向けた事前練習は、会員企業の皆さんとのご協力のもと、実技指導など実践的なサポートを行ってまいりました。今回の金賞受賞は、私たちも大変嬉しく、誇らしい気持ちになりました。今後も、支援学校への技能向上と社会参加を応援する取り組みを続けてまいりたいと思います。



# 令和7年度安全衛生大会を終えて

青年部代表幹事／折茂 良一

令和7年10月6日、爽やかな秋晴れのもと、令和7年度労働安全衛生大会を開催いたしました。今年度は会場変更もあり、準備の面で不安もありましたが、天田事務局長や大手専務理事をはじめ、青年部一同の緊密な連携のもと、全プログラムを滞りなく終えることができました。ご協力いただいた関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

大会冒頭では村田会長によるご挨拶の後、来賓として群馬労働局健康安全課の穂積様よりご祝辞を賜りました。ご講話では、全国および県内における労働災害発生状況の最新データが示されるとともに、「安全は常に最優先である」という力強いメッセージが参加者に共有され、会場全体が一層引き締まる思いとなりました。

恒例の安全衛生標語コンクールでは、各社から寄せられた作品のレベルが年々向上しており、参加各社の安全意識の高まりを改めて実感しました。また、「優良安全衛生管理者表彰」、「ヒヤリハット事例発表」も行われ、受賞者や発表者による日々の地道な努力が紹介されました。こうした小さな気づきの積み重ねこそが、大きな事故を未然に防ぐ力になることを、参加者全員で再確認いたしました。

特別講演では、共愛学園前橋国際大学短期大学部非常勤講師・尾上治子先生をお招きし、「災害時に役立つ食を考える」と題したご講話をいただきました。非常時の初動対応や情報整理の手順、平時からの備えの重要性について具体的な事例を交えながら解説いただき、防災意識を日々の行動に結びつけることの大切さを改めて学ぶ貴重な機会となりました。

大会の最後には、大会宣言を満場一致で採択いたしました。労働災害ゼロを目指して、安全の重要性を再確認する有意義な時間となったことをご報告いたします。

本大会が各社における安全活動をさらに推進する契機となり、令和8年も無事故・無災害で新年のスタートを切ることを心より願っております。今一度職場の安全を見つめ直すきっかけとしていただけましたら幸いです。



## 安全衛生大会標語

危険予知 だろうはやめて  
かもしれない 危険を予知する プロ意識

太陽ビルサービス(株)／堀越 貞行



### 優秀作品

災害の危険は慣れと過信から 想定内は過去のものさし	飲みすぎ食べすぎ気を付けて ムリせず続ける運動習慣	気のゆるみ ゆとりを持って 再チェック みんなで改善 安全職場
オオラ美装(株)／金井 美咲季	グローブシップ(株)北関東支店群馬営業所／長沼 未来	(株)群馬総合ファシリティーズ／高野 咲代美
視点を変えて危険予知 皆で目指そう 安全職場	安全と健康、 一人ひとりの心がけ	安全第一 ゼロ災害 みんなの幸せ 笑顔で帰宅
ケービックス(株)／藤生 麻由子	テルウェル東日本(株)群馬支店／鈴鹿 桐子	東朋産業(株)／柴崎 美徳
安全は、正しい手順と指差し呼称、 慌てず、焦らず、余裕をもって	慣れた作業、初心忘れず、 指差し呼称で事故防止	慣れた頃 油断が招く現場事故 小さな違和感 見逃すな!
東洋ポリーズ(株)／坪井 真由美	藤田テクノ(株)／友野 康史	藤田テクノ(株)／松田 純明

## 優良安全衛生管理者

- テルウェル東日本(株)群馬支店／坂本 由起子
- 東朋産業(株)／岡田 文男
- 東洋ポリーズ(株)／DO THI NGA



## ヒヤリハット体験事例発表

- 東朋産業(株)／宮沢 弘泰
- 東洋ポリーズ(株)／渡辺 雅幸

# 大會宣言

労働災害の根絶と労働者的心身の健康確保は、私たち働く者にとって究極の願いです。この目標に向け、関係者の不断の努力が続けられていますが、令和6年の全国における労働災害の死傷者数は135,718人、死亡者数は746人となりました。労働者の健康に関しては、仕事や職業生活に関する不安や悩み、ストレスを抱える労働者が増加していることや、働き方の変化による影響について、今後も注視していく必要があります。また、化学物質による健康障害の防止対策や、病気を抱える労働者の治療と仕事の両立は、依然として大きな課題です。私たちは、どんなに困難であっても「安全と健康の確保はすべてに優先する課題」であることを再認識し、組織トップのリーダーシップのもと、効果的な労働災害防止対策を計画的かつ継続的に推進し、労働災害の根絶に向けて努力を続けていかなければなりません。本大会を契機として、参加者一人ひとりが原点に立ち返り、人命尊重の基本理念を改めて確認し、安全で健康的かつ快適な職場づくりに全力を尽くすことを、ここに宣言いたします。



## GBK杯に優勝して

このGBK杯、今回から集計を誰でも賞に絡むチャンスの有るダブルリペリア方式で開催され、たまたま私がハンディキャップに恵まれ優勝することが出来ました。

“優勝”的響きは、聞き心地が良く大変うれしい気持ちに浸っております。



このGBK杯、もう74回

目の開催になるそうで長い歴史を感じます。

これからも続けていただき、皆様の健康を含め、余暇を充実するための機会と心地よい響きを味わっていただきたいと思います。

私もまた次を期待し頑張っていきますので、よろしくお願ひいたします。  
有難うございました。

(株)KAN・ KYOホールディングス／塙田 且美



## 第13回ボウリング大会に参加させていただいた

この度はボウリング大会で優勝することができ、大変光栄に思います。

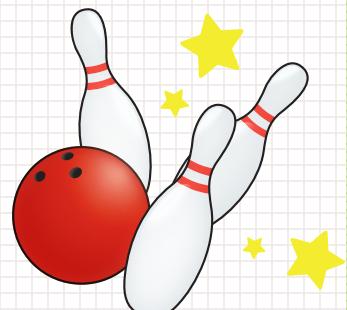
正直、最初はここまで結果を残せるとは思っていませんでしたが、最後まで諦めずに集中できたこと、そして何よりチームや周囲の皆さんのが声援が大きな力になりました。

スポーツを通して普段とは違う一面を見せ合い、笑い合えたこの時間はとても貴重でした。

次回もこの良い流れを続けて、みんなで楽しみながら上位を狙っていければと思います。



大和メンテナンス(株)／藤生 太佑



2026年

# 謹賀新年



**伊藤ビル管理(有)**

代表取締役 伊藤幹泰

〒374-0132 那須塩原市伊勢塙町大字板倉一七六三一  
TEL〇二七六一八八一〇二二六  
FAX〇二七六一八九一〇六七六八一

**オオラ美装(株)**

代表取締役 岡田勇一

〒370-0616 那須塩原市邑楽郡邑楽町光善寺四五一一七  
TEL〇二七六一八八一〇二二六  
FAX〇二七六一八九一〇六七六七六

**(株)KAN-KYOホールディングス**

取締役会長 塚田且美

〒370-0886 高崎市下大島町六二二  
TEL〇二七一三四三一一二六七七  
FAX〇二七一三八二一〇九七七七

**協同整美(有)**

代表取締役 田中賢司

〒370-0862 高崎市片岡町二丁目一一一五  
TEL〇二七一三三六一四七五一  
FAX〇二七一三三四一〇五六一

**グローブシップ(株)北関東支店群馬営業所**

支店長 木村比呂志

〒371-0024 前橋市表町二十九番地安田生命前橋支店  
TEL〇二七一二二二一七二八八  
FAX〇二七一二二三一四二二二九

**(株)群馬総合ファシリティーズ**

代表取締役社長 小板橋信也

〒371-0023 前橋市本町二丁目一三一  
TEL〇二七一二三三一三〇〇  
FAX〇二七一二三三一三〇一

**群馬中央ビルサービス(株)**

代表取締役 島岡礼子

〒379-0112 安中市岩井五九八一  
TEL〇二七一三八一一三八三九  
FAX〇二七一三八二一三一四

**(株)グンビル**

代表取締役 高野こずえ

〒372-0039 伊勢崎市ひろせ町四〇八八一一  
TEL〇二七〇一二三一一二二四  
FAX〇二七〇一二三一五〇九七

**ケービックス(株)**

代表取締役 井上哲孝

〒371-0855 前橋市問屋町一丁目一〇一  
TEL〇二七一二五三一三三六一  
FAX〇二七一二五一八九七七

**(株)壽総業**

代表取締役社長 鈴木久乃

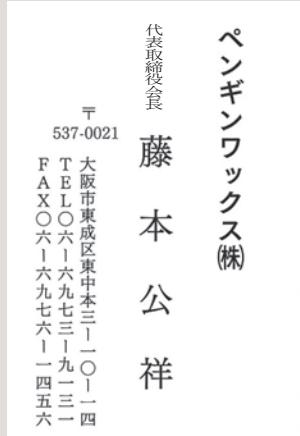
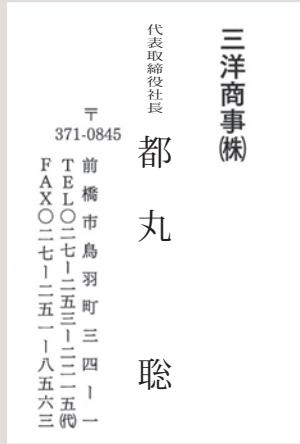
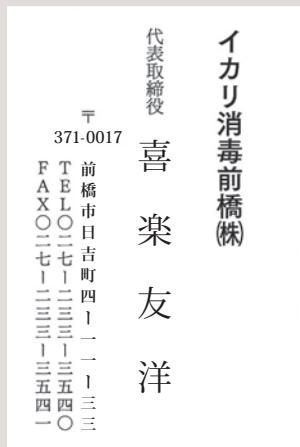
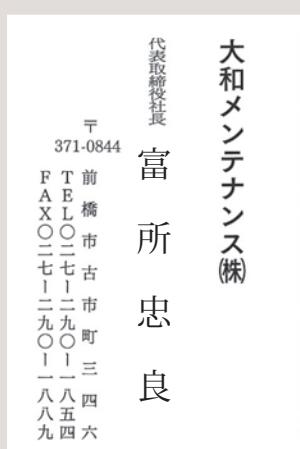
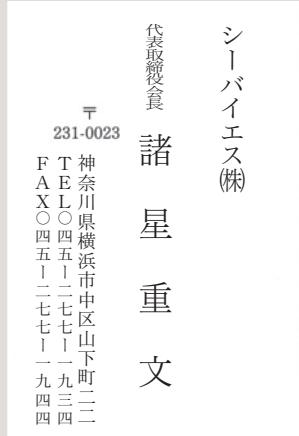
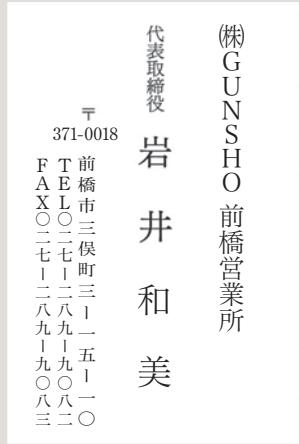
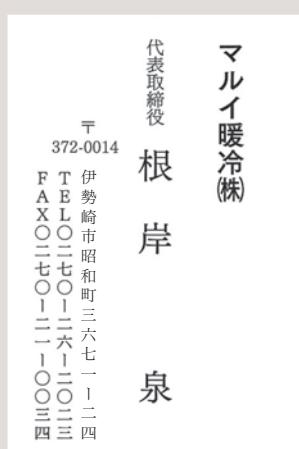
〒377-0005 袋川市有馬二六七六一  
TEL〇二七一二三一三二一  
FAX〇二七九一三三一三二二四

**(株)シムックス**

代表取締役 深澤賢治

〒373-0014 太田市植木町三〇〇一  
TEL〇二七六一四〇一二三一〇  
FAX〇二七六一四〇一二三一〇





## 旭日小授賞 富岡政明理事 おめでとうございます!!

このたび、当協会理事である富岡政明氏が「旭日小綬章」を受章されました。長年にわたり社会保険労務士として人事・労務管理の専門的立場から地域の企業を支え、労働環境の整備や制度運用の適正化に尽力されてきた功績が高く評価されたものです。

富岡氏は、労働関係法令の普及啓発や社会保険制度の円滑な運用に大きく貢献され、事業者と働く人双方の立場に寄り添いながら、公正かつ健全な職場づくりを推進してこられました。また、社会保険労務士協会の会長として、後進の育成や地域への支援事業にも力を注がれてきました。

今回の受章は、これまでの地道な取り組みが公的に認められたものであり、当協会にとっても大きな喜びです。ここに改めて深く敬意と祝意を表するとともに、今後ますますのご活躍を期待いたします。



## お知らせ



### 1月～2月の研修会

病院清掃作業従事者講習会	1月28日(木)	群馬県ビルメンテナンス会館
貯水槽清掃作業従事者研修会	2月10日(火)	前橋商工会議所
防除作業従事者研修会	2月10日(火)	前橋商工会議所

詳しくはホームページをご覧ください。<http://gunma-bma.or.jp/>

### 編集後記

8月の臨時総会において、協同組合の専務理事に大手氏が就任されました。大手氏は多くの現場経験を踏まえた的確な判断力と、会員との丁寧な対話を大切にされる姿勢が大きな魅力で、今後の事業展開において大きな力となっていただけるものと期待しています。

一方、事務局長に就任した私天田は、会員の皆様のために微力ながら協会運営を支えていきたいと思っております。 新たな体制のもと、協会としてもより良い事業運営を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(事務局長:天田)

### 【表紙の説明】上毛かるたより「昔を語る多胡の古碑」

群馬県高崎市吉井町にある日本最古級の石碑で、国の特別史跡にも指定されているとても貴重な文化財です。

#### いつの時代の碑?

奈良時代の初め、和銅4年(711年)に建てられたとされています。1300年以上前です。

#### なぜ重要な?文字で歴史がわかる超貴重な碑

まだ紙の文書がほとんど残っていない時代に、確実に“711年の事実”を伝えてくれる資料だから。

#### 「羊」という人物がなぞ多き存在

名前が中国系・西域系(ペルシャなど)の可能性があり古代上野国に渡来系の人がいた証拠?シルクロードの文化が群馬に?など口マンのある説で、歴史ファンを惹きつけています。

#### 世界的に評価されている

多胡碑を含む上野三碑はユネスコ「世界の記憶(Memory of the World)」に登録されています。

